フットサル競技実施要項

1. **競技規定**　２０１８年度（公財）日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による

2. **競技種目**　フットサル競技とする。

3. **ク ラ ス**　男子部門・女子部門とする。

4. **出場資格**
   ① 関東ろう連盟体育部に登録した者により 1 都 7 県単位に編成したチームとする。
   ② 県単位にチームを編成できない場合は、他県（関東地区内）に加入することができる。

5. **チームの編成**
   ③ 1 チームの編成は、監督・コーチ・マネージャーを含めて 15 名以内とする。但しベンチに入る交代要員の選手は 7 名以内とする。
   （プレーする 5 名に交代要員最大 7 名を加えた 12 名までが選手登録できる）なお、監督・コーチが選手を兼ねる場合は選手名簿に登録されていなければ選手として参加できない。
   ④ 特別な理由（突発的な事故・病気等）がある場合に限り、選手の変更並びに背番号の変更は、今大会の競技実施要項の規定（所定の用紙に理由を明記して大会前日に提出する）に従って認められる。但し、追加の申し込みは認められない。

6. **競技方法**
   ① リーグ戦・トーナメント方式とする。方式・試合時間も含め本部または監督・主将会議で協議の上、決めるものとする。

≪男子≫4 チーム

■試合形式	■試合数	■試合時間
トーナメント	１日１試合（１チーム）	２０分ハーフ（２０－５－２０） （ランニングタイム）

≪女子≫　3 チーム

■試合形式	■試合数	■試合時間
リーグ	１日２試合（１チーム）	１５分ハーフ（１５－５－１５） （ランニングタイム）

   ② リーグ戦は対戦チームとの勝敗が決しない場合でも試合は終了とする。
   ③ リーグ戦の順位については次の通りとする。
   【1】勝ち点の合計（勝ち：3 点・引き分け：1 点・負け：0 点）
   【2】得失点差の多い順
   【3】総得点
   【4】当該チーム間との対戦成績
   【5】PK（サドンデス方式）

④ 5ファールルールとする。（前半のファール数を後半に持ちこまない）
⑤ 各チーム、前半・後半各 1 回タイムアウト（1 分間）を取ることができる。
⑥ トーナメント戦では、対戦チームとの勝敗が決しない場合、PK 戦（3 人）を行なう。

7. **使用球**
試合球は（公財）日本サッカー協会公認フットボールとする。審判の承認を得ずに競技中にボールを交換してはならない。

8. **組み合わせ・試合順**
① 監督・主将会議において抽選を行う。本抽選のくじ引き順を決める予備抽選は同会議への出席受付順とする。
② 監督・主将会議において、監督・主将が共に欠席したチームは原則として出場を棄権したものとみなす。代理人が出席する場合は、事前に監督または主将が作成した委任状を提出しなければならない。
③ 組み合わせ方法は競技実施要項に基づくものとするが、最終的には参加申し込みチーム数に応じて主催者と競技主管が協議して決定する。

9. **警告・退場者の取り扱い**
退場を命じられた選手は次の 1 試合もしくは 2 試合に出場することができない。処分（1 試合または 2 試合）は試合終了後、審判委員会で決定しチームに通告する。警告を 2 回受けた選手は次の試合に出場する事ができない。なお、警告及び退場による罰金は無しとする。

10. **危険物**
競技中はメガネ及び補聴器・指輪・ピアス・ネックレスの装着は認めない。
（スポーツメガネについては審判団と協議の上、決定する）

11. **服　装**
① 正規のユニフォームの他に、これと異なる色系統の副のユニフォーム（上衣・ショーツ・ストッキング、それぞれについても異なる色系統とする）を携行し、ユニフォームには背番号・胸番号・ショーツ番号をつけるのが望ましい。
② 選手番号は、必ず参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。
③ ユニフォームに取り付ける選手番号の位置については、
- シャツの背中：高さ 25cm
- ショーツの前面・右側・左側・中央に高さ 10cm
- ショーツの右側又は左側に高さ 8cm（シャツの番号と同一）

④ 参加申込書にはユニフォーム・ショーツ・ストッキング（正・副の色系統 2 種類）を明記する。
⑤ 同系色と判断される場合は、メンバー表提出に主審のコイントス等によりそれぞれチームの色を決定する。

12. **審判の合図**
フリーキック・PK・プレースキックでキッカーに蹴らせるタイミングを知らせる笛の代わりに笛が鳴り始めてから終わるまでの間、主審は片手を前に水平に伸ばして示すものとする。

13. **表　彰**
① 決勝戦終了後、閉会式において行う。
優勝チーム（男女各1チーム）に賞状及びメダルを表彰する。
② 個人表彰は最優秀選手賞、得点王、敢闘賞（男女各 1 名）を授与する。

14.　注意事項

① 競技用具のチェック
試合開始前に背番号・胸番号・ショーツ番号・危険物の着用・すね当ての検査を行う。

② メンバ―表の提出
メンバー表は3部複写とし、3部提出し確認を受けること。1部はチーム控えとして返却する。
第1試合については試合開始予定時間の30分前に競技本部に提出すること。以後の試合については前の試合のハーフタイム時に提出すること。

③ チーム・ベンチ
競技組み合わせ表の番号の若いチームが予備審判席からコートに向かって左側のベンチとする。なお、ベンチに座る選手は必ずビブス着用のこと。

④ 練習時間
コートでの練習は試合開始30分前から10分前とする。ただし、大会運営上支障がある時は変更することがある。

⑤ その他
大会中の負傷・病気については応急手当のほかは主催者では行わない。
スポーツ傷害保険等は、各チームにおいて加入しておくこと。